

水俣病の療養手当の見直し（案）について
（環境大臣からのメッセージ）

令和 7 年 12 月 26 日（金）

- 水俣病の政治救済対象者における療養手当については、関係団体や関係県から、物価上昇を踏まえた増額の御要望をいただいております。
- また、「経済財政運営と改革の基本方針 2025」（令和 7 年 6 月 13 日閣議決定）において、物価上昇が継続していることを踏まえ、長年据え置かれたままの公的制度に係る基準額等について、省庁横断的・網羅的に点検し、見直しを進めると示されました。
- とりわけ平成 21 年政治救済対象者の療養手当の額は、既存の事業や裁判所が示した和解所見、患者団体との協議も踏まえたものであるという経緯等を踏まえ、必要な検討を慎重かつ真摯に進めてきたところ、令和 8 年度予算案において、物価上昇を踏まえ、療養手当について月額 1,400～1,500 円の増額に必要な費用を計上し、国会で御審議いただくこととなりました。

療養手当（月額）の改定案

	【平成 7 年政治救済対象者】	【平成 21 年政治救済対象者】
	現行 → 改定案	現行 → 改定案
通院(70 歳未満)	17,200 円 → 18,600 円	12,900 円 → 14,400 円
通院(70 歳以上)	21,200 円 → 22,600 円	15,900 円 → 17,400 円
入院	23,500 円 → 24,900 円	17,700 円 → 19,200 円

※国会において令和 8 年度予算案を承認いただいた後、水俣病被害者特別措置法の救済措置の方針（閣議決定）等の改定が必要

- 引き続き、関係自治体と連携しながら、医療・福祉の充実や地域の再生・融和・振興の取り組みを進めてまいります。